



# 立五中だより

教育目標 自ら進んで勉強する人になろう  
よいことは進んで実行する人になろう

令和 7年 7月発行  
立川市立立川第五中学校  
[www.tachikawa-edu.jp/jh05/](http://www.tachikawa-edu.jp/jh05/)

## 伸びゆく姿

校長 渋谷 里美

74日間の一学期が終わりました。各学年の発達段階に合わせた取組は、生徒一人一人を輝かせ、課題を示しながら、伸びゆく力に刺激を与えるものでした。学校生活は日々の生活と、行事に取組む相互作用からできています。新年度のリセットされた友達関係から、緊張感を味わい少しづつ交流がもてる状態に発展し、見せ場となる行事につながっていきます。どの学年でもSNSトラブルが起き、絡まった糸を解くように教員は対応しました。校内での関係性を見守っています。

また、1学期は講演会を実施する機会もあり、それぞれが考えることの大切さと、言葉のもつ怖さや、相手を思いやる想像力の重要性を改めて学びました。「のど元過ぎれば、熱さ忘れる。」では、身に付きません。ご家庭でも言葉のもつ「救いだと感じられる温かさ」や、「簡単に人を傷付ける鋭さをもつ怖さを、体感させていただきたいです。その積み重ねが伸びゆく姿につながります。

7月4日（金）に10組の1・2年生参加の上級学校訪問に行きました。上級学校訪問は6月に続き2回目です。様々な活動の様子を間近で感じ参加した生徒は熱心に見入っていました。先生の話も真剣に耳を傾け、メモを取ったり、活発に質問したり、充実した訪問となりました。



7月9日（水）に全校生徒を対象に、立川薬剤師会の石原一生先生による、薬物乱用防止教室の講演会を実施しました。身近な薬でも、用法や用量を守らないことで起きる弊害を伺い、正しい服用の仕方を改めて学びました。終了後に講師の先生からは、本校生徒の聞く態度と、お礼の言葉の内容に対し、お褒めの言葉をいただきました。

7月10日（木）に2年生を対象に、弁護士の古谷健太先生による、いじめ防止教室の講演会を実施しました。30年前に起きた都内のいじめ事件について、当時の状況や対処法、寄り添うことの大切さに、真剣に聞き入る姿がありました。アニメの登場人物の関わりを例に、いじめの構図を分かりやすく説明してくださいました。



7月12日（土）は道徳授業地区公開講座としての学校公開日でした。日頃の授業の様子をご覧いただく機会になりました。多くの保護者の方に、ご来校いただきありがとうございました。2時間目は1、3年生が、国連UNHCR協会の天沼耕平先生の難民に関する講演会を実施しました。想像することは難しいですが、まずは「知ること」の重要性に気付けました。意見交換会には多くの保護者の方にご参加いただき活発な話し合いの場を共有できました。

7月15日（火）に3年生を対象に、弁護士の高橋郁子先生による、デートDVに関する講演会を実施しました。数年前から中学生に向けて、取り上げられている講演会です。望ましい人との関わりはとても難しいことですが、お互いを思いやる気持ちの大切さを学びました。

保護者の皆様、1学期間本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。これから40日間の夏季休業に入りますが、日頃経験できない人との関わりや、家族の一員としての役割を生かし、2学期にたくましく成長したお子様たちに会えることを心待ちにしております。体調にご留意され、素敵なお40日間をお過ごしください。